

第129回日本循環器学会四国地方会

市民公開講座

12月6日⑩10:00～11:45(開場 9:30～)

会場 高松赤十字病院 本館北タワー 12F 講堂

参加費

無料

事前申込不要

移植について

考えよう

プログラム

司会: 外山 裕子(高松赤十字病院 循環器内科)

「脳死と臓器提供の現状」

香川 昌弘(高松赤十字病院 脳神経外科)

「重症心不全治療の最前線

—地方において心不全パンデミックをいかに生き延びるか?—

西村 隆(市立宇和島病院 心臓血管外科)



駐車場

当院駐車場をご利用ください。
駐車券を講演会受付にご提示ください。

お問い合わせ先: 第129回日本循環器学会四国地方会 運営事務局 株式会社キョードープラス TEL: 086-250-7681 E-mail: 129jcs-shikoku@kwcs.jp

開催協力: 高松赤十字病院

アートプロジェクト「水の輪の木」 ～つながり、めぐる～

一緒に、ちいさなモノづくりをしませんか。
つくって、話して、そっとつながるひとときです。

あなたの声を聞かせてください。

そっとこぼれた声は、水の輪のようにふわっとつながり合い
誰かの背中をやさしく押してくれるかもしれません。

日時： 2026年12月6日（日） 11：45～12：30

所要時間： 制作時間は 10 分程度です

場所： 高松赤十字病院 市民公開講座会場そば『ホワイエ』

内容： 簡単なパーツを作りながらお話しませんか。

講座後の時間を活用し、気軽に参加ください。

ひとつの作品をみんなでつくり上げるプロセスは、協働の象徴です。
完成した作品は、参加者全員の達成感を共有できる象徴的な成果物になります。



このワークショップは、香川大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター、
日本循環器学会四国支部、NP0法人アーツプロジェクトの3つの団体の共催にて開催いたします。
また、日本研究開発機構（AMED）成育疾患克服等総合研究事業 家族性高コレステロール早期発見
のための包括的アプローチ：アートをを用いた疾患啓発と非侵襲的診断ツール開発が後援しています

家族性高コレステロール血症（FH）を 知っていますか？

FHとはLDL(悪玉)コレステロールの値が生まれつき高く、若いときから動脈硬化が進む病気です。特に心臓の血管への影響が大きく、心筋梗塞や狭心症などの発症リスクが非常に高まるため、早期発見、治療が奨められています。

アートプロジェクト「水の輪の木」とは

社会的認知がまだ十分とはいえないFH(家族性高コレステロール血症)を、ホスピタルアートの視点から啓発する取り組みです。

各所で開催するワークショップで、参加者にパーツを作ってもらい、それらを繋ぎ合わせて、3年がかりで一つのアート作品「水の輪の木」を完成させます。この作品は、一人ひとりのいのちが繋がり、響きあう“循環”を表現するものです。

ワークショップは、FHの周知に加え、アートを通じて感性に訴えかけることで、参加者自身の行動変容を促すきっかけとなるよう企画されました。あわせて、このようなプロセスを記録した印刷物やWebページの制作、関係機関との連携などを通じ、FHの情報を発信しています。



FH疾患啓発 共創プロジェクト「水の輪の木」

https://arts-project.com/project/71kagawa_fh/

NP0法人アーツプロジェクト

アートの力をもって、病院などの医療環境をより快適な癒しの空間とすることを目的とし活動しているNP0法人。

病院などの医療現場で、患者やその家族、現場に関わるあらゆる人たちが、芸術活動に触れることによって、精神的、身体的に癒される空間造りをめざし、四国こどもとおとなの医療センターなどのホスピタルアート・香川県慢性腎臓病普及啓発プロジェクトなども手掛けている。